

Good, Good, Good News! 嬉しさ満載、嬉しいニュース!!

2010年12月号も、この見出しで始めました。本当に12月はクリスマスタイム、サンタが嬉しいニュースを届けてくれます。まずは、山岸さん。またまたやってきました。

11月23日(木)、アジアサッカー連盟(AFC)は、2011年のAFCアワードを発表。今年も、RAちばの会員で、最近千葉に自宅を戻した山岸佐知子さんが“年間最優秀レフェリー(女子): AFC Referee of the Year (Women)”を受賞。山岸さんはこれで3度目の受賞となります。本人だけでなく、RAちばとしても本当に嬉しい、嬉しい、そして誇りです。

ちなみに、“年間最優秀選手(女子): AFC PLAYER OF THE YEAR (WOMEN)”は、大網出身の宮間あや選手が受賞しています。学校名こそ変わりましたが、山岸さんは幕張西高校、宮間あや選手は幕張総合高校と同窓ですね。

12月17日の忘年会時には、“おめでとう”の嵐をお願いします。



太田カレッジマスターへ誕生日プレゼント

続くは、清水勇人さん。2009年の審判トレセン(関東)で1年間みっちり、続いてJFAのレフェリーカレッジで2年間しっかりと鍛えられました(いじめられました??)。その甲斐あって、見事1級審判員に合格。千葉県では、昨年の金次雄之助さん、渡辺紀承さんに続いて、2年連続。同じく、12月17日の忘年会時には、“おめでとう”の嵐をお願いします。

清水勇人さんは、1983年12月13日生まれ(17日の忘年会では、“お誕生日おめでとう”も言えます)。2001年に4級認定後、2006年に3級、2008年に2級、そしてその3年後に1級とトントン拍子。すぐにも次のステップも期待できます。以下は、清水さんからのメッセージです。

「RAちばの皆様いつもお世話になっております。市原市在住の清水勇人です。この度、今年度の1級試験において合格の通知をいただくことができました。松崎康弘日本サッカー協会審判委員長、大石康審判委員長はじめ、多くのRAちばの皆様や千葉県サッカー協会の皆様のお陰で1級合格という結果につながったと思っています。本当にありがとうございました。

高校3年の時になんとなく4級を取得してから、約10年たくさんの貴重な経験をすることができました。特に2010年からのレフェリーカレッジでの2年間はとて素晴らしい環境で学ぶことができました。1年次での年4回の集中講習では、7期生で自分1人だけ4回とも罰走したことも忘れられません。(笑)特に夏の沖縄でのインターハイで、炎天下の中の罰走はきつかったです……。 (夜まで怒られました。2年間あるインストラクターの標的だった!?)

この2年間で、自分自身成長できた部分、課題となる部分が明確にすることができたと感じております。審判としてまた1人の人間として1番大切なのは、人間性であると思いました。いくらピッチの上で正しい判定

や良い動き・ポジショニングをしても人間性という部分がしっかりしていなければ信頼を得ることができないと感じております。この人なら審判を任せられることができるという信頼を選手から得るために、まずは自分自身の人間性をしっかりと磨いて、行動していきたいと思っております。今回1級に合格することができましたが、まだまだかなりの未熟者です。これからも日々勉強し、高い目標を常に持ち、成長していけるように取り組んでいきます。

皆様の中には清水が1級で大丈夫??と思いの方もいらっしゃると思います。(汗)ぜひ、人生の先輩として、審判の先輩として、また審判仲間として、ビシビシご指導していただけると嬉しい限りです。こんな清水ですが、皆様今後ともよろしく願いたします。」

何やら、いつもトレセンをリードしてくれている五十嵐さんにもおめでとうの話もあるらしく、1月号にも期待してください。

REFEREES' SEMINAR & YEAR END PARTY 2011

2011年第2回 講演会と忘年会

RAちば11月号でもお知らせしましたが、なでしこジャパンが優勝したFIFA女子ワールドカップに主審として参加した深野悦子さんの講演会です。ワールドカップに選ばれるために、その喜び、ワールドカップでの生活、審判の厳しさと楽しさ。様々な興味深い、また楽しい話、満載な話が聞けそうです。

そして、例年どおり懇親会(忘年会?)も開催します。こちらにも、多くの方の参加をお待ちしています。

日時: 12月17日(土) 講演会16:00~17:30 懇親会 17:30~19:30
会場: パーディーホテル千葉
参加費: > 講演会 一般会員 1,000円 学生 500円 会員外 2,000円
> 懇親会 一般会員 5,000円 女性 4000円
学 生 3,000円(高生以下2000円) 会員外 7,000円

申込み: 五十嵐 あて 12月12日(月)までにお願いたします。

=> FAX Mail:

=> 携帯

* 氏名、連絡先、講演会参加可否、懇親会参加可否+(2次会参加可否(申込時点))をお知らせ下さい。

★ 深野さんのプロフィール

深野悦子(ふかの えつこ) 1972年2月9日 大分県生
1991年 大分県立大分舞鶴高校卒業 1994年 早稲田大学人間科学部卒業
サッカー歴 早稲田大学ア式蹴球部女子部
審判歴 1992年 4級審判員、1995年 3級審判員、1997年 2級審判員
2003年 女子1級審判員、フットサル1級審判員、2006年 国際主審登録
主な審判歴

国内: 2006年 兵庫国体 決勝

2006、2007年 なでしこスーパーカップ(主審)

2007年 全日本女子選手権大会 決勝(主審)

2008年 大分国体 決勝 主審

海外: 2007年 AFC U-19女子選手権中国2007(重慶)

2008年 FIFA U-17女子ワールドカップ ニュージーランド2008

2010年 FIFA U-20女子ワールドカップ ドイツ2010

開幕戦 ドイツ・カナダ(第4の審判員)

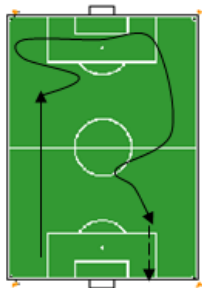
カナダ・フランス(主審)

スウェーデン・アメリカ(主審)

準々決勝 ブラジル・アメリカ(第4の審判員)



TRAINING CENTRE トレセン 第135回(通算163回)



12月、寒くなってきましたが、みんなで走れば寒くありません。ウォーミングアップから始まり、150m+50mのインターバル、プラクティカルトレーニング。そして、最後は、いつものとおり、ボールをけてのミニゲーム。

寒くはないと言っても、それ相当に温かさを保つ格好は是非用意して下さい。

アフタートレーニングの食事会も楽しいものです。ぜひ情報交換などためにご利用下さい。

日時：12月14日(水) 19:00~21:00

場所：千葉市立稲毛中学校グラウンド

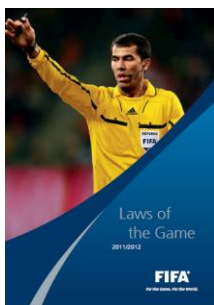
最寄り駅：(千葉市稲毛区稲毛町5-120 最寄り駅：京成「稲毛駅」より、徒歩12分)

問合せ：大川直也(携帯： e-mail:)

今後の予定：1/11(千葉ポートアリーナ(サブ)) 2/7 3/7

10月30日(日)に雨で流れた特別トレセンは、別途計画中です!

STUDY of "The LAWS of the GAME" 競技規則勉強会



12月8日(木)からFIFAクラブワールドカップが始まります。決勝は12月18日(日)の横浜スタジアム。普通のワールドカップと異なり、総試合数は8試合と少ないですが、世界のトップのレフェリーが集合してレフェリングします。

招聘レフェリー達は、12月2日から、座学、プラクティカル、フィジカル、試合後のデブリーフィング等様々な研修を通じて、最善のレフェリングができるようにします。

もしできれば、15日の勉強会で、それを垣間見られるようなものができればと思います。日頃の質問も、大歓迎。

忘年会シーズンですが、いつものように、多くの方々の参加を期待しています

日時：12月20日(火) 19:00~21:00

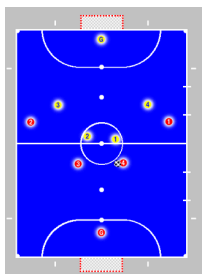
場所：新習志野公民館2F 講義室1 (いつもの「研修室」ではありません。気を付けてください)

費用：無料 持ち物：競技規則、筆記用具

申込み：特に必要ありませんが、何かご質問があれば、

松崎 あて e-mail: 携帯:

MONTHLY FUTSAL > FOOTBALL 月例フットサル > サッカー



フットサルでなくなりました。12月26日、月曜日ですが、フクアリスクエアにて、サッカーをやります。クリスマスも過ぎ、2011年最後の「サッカー」に多くの方の参加をお願いします。

時間は、いつもの19:00~です。きっちり2時間やれば、それなりのトレーニングにもなります。女性も大歓迎です。一緒にボールをけりましょう!!

もちろん、審判も交代でやります。サッカーの悪さを知っている審判の「マリーシア」に騙されないように!! また防寒もしっかり、怪我也防止してください。

1月は、屋内(ポートアリーナ)の開催になります。

日時：12月26日(月) 19:00~21:00

場所：フクアリスクエア (最寄駅：JR蘇我 徒歩10分)

費用：1000円

申込み：五十嵐 泰之(携帯： e-mail:)

今後の予定：1/26(木) 18:00~21:00 千葉ポートアリーナ(サブ)

Present!! J-League Tickets リーグチケットプレゼント(復活)



JEFのチケットとレイソルのチケット、多くのお申込みをいただき、ありがとうございました。厳正な抽選の結果、JEFのチケットは三田裕司さんが、レイソルのチケットは塚田聡さんが当選されました。
来年シーズンも、期待したいですね。

Freekick is "Free, Kick" フリーキックは、フリー、キック

ファウルがあって、ファウルを受けたチームにフリーキック(FK)が与えられる。FKは、360度どの方向に、いつでも、フリー(自由)に行うことができる。

J1第32節、横浜M—名古屋戦の71分、ゴールから約20mのところ横浜Mに直接FKが与えられた。名古屋のGK榑崎が味方に指示を出して壁を作ろうかという時、横浜MのMF中村が間隙を突いて素早くキック。左足でけられたボールは、がら空きのゴール左へ転がり込んだ。FKが行われるとは、ほとんどの選手が思っていない。DF闘莉王、榑崎らが西村主審に猛抗議したが、ボールが静止しており、ファウルのあった場所からけられている。競技規則通りであり、全く問題はない。一方、74分にはハーライン近くで名古屋のFW玉田がFKを素早く行い、チャンスをつくり出していたが、これも規則通りである。

ゴール前のFKの際、よく主審が一度笛を吹いてプレーを止め、主審が相手選手をセットされたボールから9・15m離れさせる。そして、再度主審が笛を吹いて、FKを行う。儀式のように手続きにしたがって行うFKは「セレモニー」と言われる。

中村はFKのスペシャリスト。誰もが壁のセット後FKが行われると思ったに違いない。また、中村がボールを置いた際、西村主審はボールのところ、キッカーの中村のすぐ横に立って、セレモニーとした雰囲気も醸し出した。



中村のクイックFKは評価すべきだし、名古屋の選手も自分たちのミスと分かっている。だが、主審の動き方が、これからセレモニーが始まると思わせてしまったとも思える。審判は試合の一部。一挙手一投足が試合を動かすこともある。

(文責：松崎康弘)